新宿区立新宿養護学校

ひまわり

令和8年度10月号

共に歩み、暮らしをつなぐ　～グループホーム見学から考えること～

校長　渡部　早苗

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。校内では、子供たちが日々の学習とともに、学習発表会に向けた練習に励んでいます。

さて、先月のことになりますが、9月29日(火)、本校 PTA の勉強会に参加させていただき、保護者の皆様と一緒に「滝乃川学園　ともいろ」という今年、新宿区内に開所されたグループホームへ見学に行ってまいりました。子供たちが、学校を巣立った後の「暮らしの場」を実際に見てみようという取り組みです。

今回の見学先は新築ということもあり、生活介護事業や短期入所にも対応している多機能な設備の中、採光や数多い出入口などにも様々な工夫が凝らされているところが印象的でした。

個室では、自分の好きなものに囲まれてくつろぎ、食堂では、皆さんで集まり朝・夕の食事のひとときを大切に過ごす…グループホームは、利用される方々にとって、家族の他に温かく見守り、支えてくれる人々が身近にいるという「安心できる居場所」となることが大いに期待されます。

一方で、少し前になりますが、夏季休業期間中に、以前担任していた特別支援学校の卒業生が、一人暮らしを始めたということで、その話を聞く機会がありました。その彼は、30代後半で家族による介護が難しくなった時には、グループホームを利用していました。しかし、集団生活の困難さを経験したことから、「一人暮らし」を目指したといいます。24時間のヘルパー利用を申請することなど、自らの介護をコーディネートする大変さとともに、自分のペースで生活を築くことができる大切さを話してくれました。

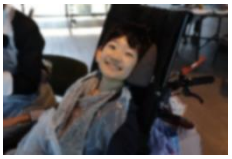
他者と空間を共にしながら安心を得る暮らしと、プライベートを大切にしながら必要な支援を外から取り入れる暮らし。それぞれに利点と難しさがあります。また、親元から新たな環境へ移るということは、本人にとってもご家族にとっても大きな葛藤が伴うことでしょう。将来的な「自立」とは、何でも一人でできるということだけではなく、自分の気持ちを周囲に伝え、「手伝ってください。」と上手に人に頼りながら、自分らしく、毎日を積み重ねていくことではないかと改めて思います。日々、学校で大切にしている「伝える力」や「生活のための工夫」は、まさにそのような未来の暮らしへとつながっていくものです。

これからも子供たちの可能性を広げていくために、今、できることは何かを共に考えてまいりましょう。

「中学部1，2年生移動教室」

観測史上初となる37日間連続降水が嘘だったかのような晴天に恵まれ、穏やかな天気の中、移動教室を実施することができました。初日に行った TEPIA 先端技術館では、SDGsや日本における最先端な技術、プログラミングについて学ぶことができました。昼食は新宿歌舞伎町にある JAM17DINING というレストランで、美味しい料理と一流のサービスを受けることができました。宿泊場所である戸山サンライズでは、いつもとは違う環境であるにも関わらず、落ち着いて過ごし、楽しいレクリエーションをすることができました。二日目の本と活字館では、各自オリジナルの自由帳制作や、事前学習で選んだお土産を購入することができました。二日間の移動教室で最も印象に残ったのは、行く先々の人々の「優しさ」「思いやり」「おもてなしの心」です。二日間で学んだことを、今後の学校生活に生かしていきたいです。





「小学部2年生半日校外学習」

消防博物館へ行きました。最初に「お絵かき救急車」のコーナーへ移動し、救急車の絵をスキャナーで読み込みました。事前に学校で色をつけ、持参したものです。自分の救急車が画面にぱっと現れると、子供たちから思わず声が上がりました。大きな画面の中で、自分たちの救急車が走る様子を目で追っていました。次に、全員で消防ヘリコプターに乗り込みました。ボタンを押すと、救助開始。前面に映し出される画面をじっと見て、レバーやボタンで操作しました。 続いて「なろうよ消防士！」の体験では、消防車に乗りました。音声に合わせてハンドルを操作し、目的地に向かいます。目的地に着くと、消防車を降り、ポンプを動かして消火完了。学年の仲間と一緒にたくさんのものを見て、聞いて、楽しく活動することができました。充実した時間を共に過ごし、一層学年の仲が深まりました。







「小学部3年生一日校外学習」

10月20日（火）、サンシャイン水族館へ校外学習に出かけました。事前学習では、タブレットの画面で一日の流れをアニメーションにして繰り返し見たり、スイッチを押して生き物の絵を出したりしながら、少しずつ水族館の雰囲気に親しんできました。当日は、あか・あおの二つのグループに分かれて館内を回りました。青く光る大きな水槽の前では、ゆっくりと泳ぐ魚をじっと目で追う姿や、ガラスに手を伸ばす姿が見られました。ふわふわと漂うクラゲを静かに見つめ、表情がふっとやわらぐ場面もありました。13日に練習したお弁当の時間も、落ち着いて過ごすことができました。事後学習では、当日の写真を一緒に見ながら、思い出の絵日記をつくる予定です。楽しかった気持ちを、もう一度みんなで味わいたいと思います。

保護者の皆様には、事前の準備等に御協力いただき、ありがとうございました。



